

湖 秘 第 27 号
令和 5 年(2023 年)7 月 13 日

行政事務学区統括委員 様
行政事務取扱委員 様

湖南市長 生 田 邦 夫
(公 印 省 略)

令和 5 年度湖南市まちづくり表彰候補者の推薦について (依頼)

平素は、市行政各般にわたり格段のご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、市では、地域のまちづくり活動において顕著な功績のあった団体または個人の方を対象に「まちづくり表彰」を行っています。

つきましては、お手数ですが添付しています推薦基準にもとづく候補者が地域内におられる場合は、別添推薦書により推薦くださるようお願いいたします。

なお、推薦いただいた方の表彰は、市の表彰審査会において審査のうえ決定いたしますのでご了承ください。

記

- 1 提出期限 令和 5 年 8 月 25 日 (金)
- 2 提出先 秘書広報課 (東庁舎 3 階)

※推薦書様式は、市ホームページからダウンロードできます。

問い合わせ先
総合政策部秘書広報課
秘書係 廣嶋・大峯
電話 71-2314
FAX 72-1467
メール hisyo@city.shiga-konan.lg.jp

まちづくり表彰候補者基準

まちづくり表彰は、次のいずれかに該当する団体または個人について行います。ただし、いずれの功績についても、基準日に **10年以上**の地道な活動を継続されていることが前提となります。 ※今年度の基準日は令和5年4月1日です

- (1) 地域の社会福祉事業をはじめとするボランティア活動に尽力し、その功績顕著な団体または個人
- (2) 地域の環境美化、交通安全および防犯活動の推進に尽力し、その功績顕著な団体または個人
- (3) 地域の生涯学習の振興に尽力し、その功績顕著な団体または個人
- (4) 地域の振興に尽力し、その功績顕著な団体または個人
- (5) 前各項目に定めるもののほか、特に市長が必要と認める団体または個人

■過去の実績

※平成18年度に創設、文化芸術・スポーツ表彰は令和元年度創設

	自治功労表彰	まちづくり表彰	社会功労表彰	文化芸術・スポーツ表彰
平成18年度	20	1	0	-
平成19年度	5	3	0	-
平成20年度	25	4	0	-
平成21年度	20	6	0	-
平成22年度	16	0	0	-
平成23年度	14	5	0	-
平成24年度	17	3	0	-
平成25年度	15	1	0	-
平成26年度	19	1	0	-
平成27年度	24	2	0	-
平成28年度	18	3	0	-
平成29年度	30	4	1	-
平成30年度	14	12	1	-
令和元年度	8	9	0	8
令和2年度	28	11	0	2
令和3年度	20	8	0	2
令和4年度	10	10	0	3
合計	303	83	2	15

◇別紙 まちづくり表彰受賞者一覧を参考にしてください

まちづくり表彰受賞者一覧(区長推薦のみ)

※敬称略

平成18年

岩根東	村田 弘	平成2年から思川の清掃作業に取り組む。特に中州の草刈りやごみの回収
-----	------	-----------------------------------

平成19年

みどりの村	生き生きタイム	交通立番、清掃作業
北山台	紙永 真紀子	草の根文庫開設・運営
針	針花菜クラブ	植栽及びその管理

平成20年

宮の森	鈴木 重隆	大看板制作(地域の振興 ボランティア)
イワタニランド	寺田 きよ子	公園美化・施設訪問(地域の環境美化他)
イワタニランド	服部 さと	公園美化・施設訪問(地域の環境美化他)
岩根花園	林 武久	地域の清掃(地域の環境美化)

平成21年

石部西	石部地区環境美化部会	地域の環境美化
菩提寺	菩提寺実年会	地域の環境美化
菩提寺	菩提寺エルダー婦人会	地域の環境美化
みどりの村	南 茂子	慰問活動
みどりの村	澤 新左衛門	スポーツ振興
妙感寺	逸見 勇	交通安全

平成22年

	該当者なし	
--	-------	--

平成23年

北山台	北山台 安心応援ハウス 事業生粋講座・なごやか サロン	高齢者の健康づくりと居場所づくり
サイドタウン	オアシス会	地域の環境美化、振興団地の世代間交流
三上台	三上台老人会楽遊倶楽部	老人会、清掃活動、花壇等の除草、学童見守りボランティア
菩提寺	鶴飼佐知江	障がいのある人への手話通訳活動
みどりの村	白阪瑛子	更生保護ボランティア、老人クラブ、安心応援ハウス

平成24年

みどりの村	ふるさと会	○湖南省で最初に小学生の登下校時の見守りを行い、安全・安心なまちづくりに取り組んでいる。○定期的に公共の場(自治会館・公園など)の草刈りなどの清掃を行っている。○健康の取り組みとして月例会のはじめに健康体操を行い、活動ではウォーキング、ニュースポーツを取り入れ、出前講座等で研修を行っている。○毎年秋に自治会館で作品展を開催し会員の創作意欲を引き出し、また「バッチャングラブ」のハーモニカは施設訪問などボランティア活動を行っている。
-------	-------	--

平成25年

平松	千代 正義	H8年平松区三役である会計に就任後、行政運営に大きく貢献。西照寺総代、松尾神社総代など、区の要職を歴任。ボランティア精神旺盛で家棟川堤防草刈りなど、一斉清掃以外にも自主的に環境整備に尽力、三雲小学校スクールガードとしても協力。人の嫌がる仕事や作業にも積極的に区民の模範とするところである。
----	-------	--

平成26年

サイドタウン	ハイウェイサイドタウン自治会 ササジ会	H9年発足。・サイドタウン内の河川や広場、街路等のゴミ拾い、草刈り、樹木の管理・町内やその周辺的环境保全、景観の維持活動・里山散策路の整備、自然観察など毎月2回活動されている。
--------	---------------------	--

平成27年

サイドタウン	ハイウェイサイドタウン区いきいきひろば	旧甲西町の高齢者支援として当時の町の指導・支援を受けてH12年発足。以後、15年間にわたりほぼ毎月高齢者支援事業を継続されている。
--------	---------------------	---

平成28年

三雲	鈴木 哲夫	児童通学時見守り
夏見	ゆらたにサロン(世話人:九條 知恵野)	高齢者支援 平成13年4月14日発足。年間4回の開催を継続中。80歳以上の世代の人が自由に集えるよう、地域に根ざした活動をおこなっている。同時に、地域の小・中学校児童も参加し、世代間交流の場ともなっている。

平成29年

吉永	吉永の里山と文化財を守る会	三雲城址周辺を主に毎年吉永の里山の整備事業を行う。 三雲城址を広域にPRし、「全国山城サミット」に登録し三雲城址を通じて町おこしを進める。 また「琵琶湖一周のろし駅伝」の参加、「みちくさコンパス」の協賛など幅広く活動している。
吉永	杉の会	吉永を住みよい調和のとれた町づくりをするために、会員の英知を結集し企画・立案を行う。イベントにて「のろし」「鉄砲隊」で吉永区を応援。他に吉永区の夏祭りの企画、みくも人権のまつりや夏見盆踊りに模擬店を出店し盛り上げている。
下田南	植西 恒夫	下田小学校生徒の登校時の交通安全の見守りと挨拶運動の実践を毎朝実施している。

平成30年

宮の森区	谷口 照夫	昭和49年 宮の森自治会発足時に初代の自治会長に就任し、自治会の骨格を作った。その後も常に自治会の役員を務め、平成4年にも自治会長を務めた。昭和49年の自治会長の時の、宮の森集会場建設や、昭和59年から昭和63年までの本格的集会場建設時には委員として尽力した。 このように、常に自治会活動の中心として宮の森自治会をリードしている。 また、石部南小学校開設準備委員会の会長として困難な課題を解決し、その後PTA会長を3年間務めた。 その後、犯罪や非行に陥った人の更生を任務とする保護司を長年に渡り務められ、現在も「NPO法人 明るい社会づくり運動滋賀県協議会湖南支部 支部長」「湖南市ゲートボール連盟 理事長」を務めている。常に地域福祉の先頭に立って邁進される姿は我々住民の範とするところである。
三上台区	神原 隆	「三上台学童見守りボランティア活動の立ち上げと継続活動への貢献」 三上台区において平成14年4月学童の下校時見守りボランティアチームを責任者として創設し、毎日の学童下校見守り活動により、16年間の長きにわたり交通安全や通学安全に多大な貢献をした 小学校の野外活動の集団移動を立ち番により交通安全面から支援。 平成30年3月末で、見守りボランティア責任者を退任するも、現在も相談役として、見守り活動の継続メンバーの育成を支援している。
団地北区	生越 恵子	民生委員・児童委員として活動していたが、それ以外にも地域の安全・活性化・環境活動に積極的に取り組んでいる。 (地域の安全)水戸小、日枝中の生徒の登校時の声かけと交通安全活動を、学校の長期休み以外はすべて(およそ年間200日) 7時30分～8時にされている。自治会の避難訓練に毎回参加されている (地域の活性)地域の行事にスタッフとして参加し盛り上げている。団地祭り、納涼祭、運動会、敬老会、フェスタ 水戸つどいカフェ支援など (地域の環境活動)地域の美化活動に積極的に参加 茶釜川を美しくする活動、自治会の清掃活動

令和元年

岩根東区	澤田 由里	平成21年4月より岩根東区交通安全推進委員会に就任以来、今日まで長きにわたり交通安全啓発運動の毎月1日、15日の交通立ち番で登校される小中学生および高校生の見守りを行う。また区内の交通安全危険個所の点検や交通安全運動啓発のぼり旗の設置等、区運営に大きく貢献されている。一方、岩根小学校学校運営協議会の理事として、児童の下校時の見守りや、学校行事に積極的に参加されており徒歩遠足等に随行し交通安全啓発を行っている。
みどりの村区	嶋藤 克己	長年にわたり、在住団地内の道路・公園の草刈りや高木の枝伐採等の環境美化活動や防災活動といったボランティア活動を率先垂範して実施。仕事をされていた時から河川脇の草刈りや山林、池周辺などの草木の伐採を、自ら進んで行っていた。活動範囲は菩提寺西五丁目～七丁目。大山川、大山池周辺や山林。
北山台区	グリーンクラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・北山台区の環境整備を行う事を目的とし、平成18年4月に発足 ・活動の範囲は、当初は公園・グラウンドの雑草の刈り取りをしたが自治会美化作業との重複を避け、現在は3丁目調整池斜面部とその周囲の里道及び1丁目南側の大谷川里道の草刈りを行う。調整池西側のアジサイを植栽・選定も行う。 ・作業回数は毎年4月から11月の間で月2回計16回 ・メンバー17名

令和2年

石部中央区	古賀 和男	2008年(平成20年)4月に石部中央区長に就任したことをきっかけとし、区内の安全及び石部駅前のパトロールを実施された。石部小学校応援団では、学校行事の支援や児童の登下校の見守り、石部学区まちづくり協議会では、学区内の環境美化、危険個所、公園の遊具点検等のパトロールをされている。石部小学校運営協議会設立に努め、地域と共にある学校づくりを目指して、子どもたちの教育環境を充実させるための活動に取り組み、また子供たちが安心して学校生活を送れるように不審者、非常変災時の登下校の見守り、通学路の点検に努めている。地域社会の安心、安全を願い、現在まで12年間活動を続けられている
緑ヶ丘区	中西 隆之 中西 芳枝	定年退職後ヘルパーの資格を取得し、整形外科医院で介護ヘルパーをしていた時に、ハーモニカを活動の中で吹き、喜んでいただいたのがきっかけで、2003年4月より夫婦で「歌うハーモニカ」ボランティア活動を開始した。夫婦でハーモニカを吹き、皆様に歌っていただき、民話、伝説、昔話を語り楽しんでいただく活動である。近江ちいりば会、八起会、美松苑、地域(緑ヶ丘区)老人会等で活動範囲は幅広い。手話活動も手話サークル「めだか」内で11年頑張っておられる。保育園、小・中・高等学校老人会等で布絵本の表現活動をされてきた。これからも夫婦で活動を続けていく決意である。
緑ヶ丘区	上田 甫	<p>緑ヶ丘区の子ども達、お年寄り、区民全員のために「物作り」キャリアを生かして、安心して生活できるよう、また毎年の行事が年々盛り上がる様、持ち前の技能とボランティア精神でコツコツと手作りで制作し自治会行事等に23年もの間貢献した。</p> <p>【活動内容】区内安全立て看板、自治会館内スピーチ用演台、敬老会行事舞台用吊看板、物置整理棚、お地藏様賽銭箱、神輿、神輿用台車、舞台看板、活動写真張り付け板他多数</p>

令和3年

北山台	西田 和良	北山台新聞の発行責任者を創刊以来務め、この4月で10年を迎えた。従来は「北山台だより」が年3回から4回、不定期に自治会役員(広報委員会)により発行されてきたが、2011年4月から「北山台新聞」が創刊された。西田編集長と編集委員、自治会の各委員会の広報担当による月1回の編集企画会議を経て、自治会内外の動き、住民に役立つ情報を住民の皆さんにタイムリーに伝えるため、毎月1回発行する。この4月で創刊以来120号を迎えた。発行部数は800を超える。対外への配布は、菩提寺学区区長会7部、石部交番2部、甲賀警察署3部、菩提寺小学校2部、社会福祉省議会1部となっている。西田和良氏は創刊以来、編集会議の主宰、紙面構成、印刷等を一手に引き受けられ、10年間を超える北山台新聞刊行に尽力されてきた。
-----	-------	--

ハイウェイ サイドタ ウン	ユニセフ菩提寺の会	平成7年8月1日から、ハイウェイサイドタウン地区の有志数人による声かけで、「世界の恵まれない子どもたちが少しでも幸せになれるように」と願い活動をはじめ、現在では菩提寺を中心にユニセフ支援・協力の輪を広げて26年間活動を続けてきた。年に一度、10月の第一土曜日にユニセフリサイクルバザーを開催し、その売上金額を、日本ユニセフ協会に募金している。
緑ヶ丘区	坂口 文雄	緑ヶ丘区自治会事業で大きな「みどり祭」で区民を盛り上げるための作り物、住民で困っている人への思いやり作業、子どもたちへの思いやり、趣味(区グラウンドゴルフ同好会)の中への細やかな思いやり、写真での思い出づくりをしてあげた親切な行動、安心支援ハウス活動(同好会)でのマジック披露での思いやり、本年度自治会活動の中で他区の人命救助まで思いやりで行って、下田学区内功労者として表彰を受けるところまで貢献した。

令和4年

正福寺区	下村 勝洋	平成23年4月より岩根小学校学校運営協議会の理事として役員業務に専念。特に日常の児童たちとの関わりや身の周りの通学路の安全対策の対応に視点を置いて取り組む。一方では小学校のCS理事として子ども安心安全推進委員会委員として、滋賀県からの委嘱「おうみ通学路交通アドバイザー」の要職に就き、きめ細やかな甲賀警察署との連携活動の一端を担う。日常の学校業務や授業等にも常に関心を持ち、児童たちの身の安全のために危険予知の先取り(KYT)を心のモットーとして、絶えずこれから先も地域と共にある学校づくり、瞳の輝く児童たちの健全育成を念願して微力ながら邁進する。
下田西区	谷 久夫	2011年4月に孫が小学校に入学した際、孫が無事に通学するように安全見送りはじめたのがきっかけとなり、通学日には欠かさず下田バス停を起点に小学生の通学時の安全見守りを今日まで継続して取り組んでいる。孫はすでに高校生になっているが、活動を止めることなく継続し、今後も身体の続く限りは続けていくと子どもたちの安全見守りに意欲を持っている。そのおかげもあり、今日まで子どもたちの通学時の事故等の発生はなく、地域の父兄さんからも感謝されている。また、あいさつ活動も行っており、子どもたちの成長を見守っている。
下田南区	谷 武彦	民生委員児童委員として活動しながら学校行事にも積極的に参加され、下田小学校・日枝中学校の生徒の登下校時の交通安全活動とあいさつ運動を毎朝、降雨時でも実施している。
平松区	北川 久雄	地域の小中学生の登下校時の見守りを長年行い、安全安心なまちづくりに取り組んでいる。平松区の「子ども見守り」として10年、特に平成30年からは毎朝立ち番を続けている。このほかに副区長2期、投票管理者、民生委員児童委員、神社・寺の総代などを歴任し、地域運営に貢献している。
近江台区	近江台安心応援ハウス えんがわ	2002年4月より発起人の松本さんが中心となり同年12月に試験的に実施。その後2003年1月から3月まで月1回の予行練習、4月から月2回(8月、12月は1回)と定期的に開催してきた。「えんがわ」は日中1人で過ごしている高齢者の方や友達づくりなど、気軽にお茶を飲みながらの会話や、スタッフが毎回試行錯誤しながら実施するゲームや歌、クイズ、簡単運動などを参加者は毎回楽しみにされています。途中から民生委員も参加し、毎回参加している人が連絡なしで休んだ際は確認の電話や自宅へ何うなど見守りも同時に行う。近江台になくてはならないボランティアグループであり、参加者やその家族からも感謝されている。

市長表彰（まちづくり表彰）推薦書

年 月 日

長 ⑩

まちづくり表彰

ふりがな			
氏名 (団体名)			
生年月日	年 月 日	年 齡	満 歳 ※基準日時点
住 所	湖南省		
活 動 歴	年 月 日 ～ 年 月 日		
活動年月数	年 月 ※基準日となる令和5年4月1日に10年を超える活動をされているかご確認下さい		
活 動 内 容			

※ 参考資料があれば添付してください。